



〈鶴ヶ島市立藤中学校だより 第4号〉

学校教育目標

ともに学び、未来を拓くたくましい生徒の育成

藤中だより

保護者・地域に信頼される学校を目指して

《目指す生徒像》

- よく考え工夫して学ぶ生徒(知)
- 人と自分を大切にする生徒(徳)
- 心と体を粘り強く鍛える生徒(体)

令和8年7月1日 校長 竹田 聡

日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力いただき厚く御礼申し上げます。

6月3日(水)は台風6号の通過に伴い臨時休業になりました。急な変更にご協力いただきありがとうございました。藤中では体育館の一部に雨漏りが見られた以外、被害はありませんでした。

6月11日(木)から学校総合体育大会入間北部大会がありました。運動部の3年生には、最後の大会となった生徒もいます。部活動で学んだことをこれからに生かすことを願っています。また、1,2年生は新人戦まで2ヶ月半です。よい結果につながるような取組を期待しています。

7月18日(土)から夏休みです。夏休みが充実するように、ご家庭でも準備をお願いします。

<6月2日(火) 学校朝会「限界」について>

学校朝会で私の考える「限界」を話しました。

今日は「限界」について話をします。「限界」とは、「その状態をもちこたえることのできるぎりぎりのところ。物事のこれ以上はないというぎりぎりの境」を意味します。

中間テストは終わり、部活動の運動部は、中学校最後の大会の「学校総合体育大会」があります。勉強や部活動でみなさんは、限界を感じたことはありますか。では、限界の原因や理由を考えたことがありますか。

例えば、テストなら基礎・基本の知識や技能が不足していたら、問題は解けません。スポーツなら筋力、持久力のような体力、フィジカルによる限界、技能やスキルによる限界があります。また、期限があり時間が足りないという時間の限界もあります。その他「人・物・お金」のように、環境にも限界があります。おそらく、限界の原因を考え、対応している人は、限界を超えて成長しているのだと思います。大リーグで活躍している大谷翔平さんは、よい例でしょう。

限界を超えることは簡単なことではありません。特に、気持ちがとても大切です。最初から「できないだろう。」と諦めの気持ちでいたら、まず超えることはできません。また、目標を達成してしまうと、燃え尽きるというか、気持ちが途切れてしまい、次の限界を超える挑戦できないこともあります。

みなさんが今感じている限界は、勉強でも運動でもできることを増やす、可能性を広げる限界です。挑戦して、限界の原因を考え、成功につなげられると自信をもち、自己肯定感が高まります。

限界との向き合い方、超え方を見つけて、将来社会で活躍することを願っています。

私は「限界」に挑戦し、成功体験を積んでから、ポジティブな活動が増えたと思います。

ご家庭でも、お子さんが自分の力で「限界」を超えるような支援をお願いします。

<働く上で大切なこと>

今年も2年生が、7月に行われる「社会体験チャレンジ(職場体験学習)」に向けて準備をしています。職場体験学習が全国的に広がり始めたのは、25年くらい前でした。当時、私が担任をしていた生徒に、職場体験学習を終えて「働くときに大切なことは何だと思いますか?」という質問をしたところ、次のようになりました。

1位 健康 2位 礼儀 3位 誠実

1位の「健康」は、元気ではつらつとしていることです。健康管理は仕事のみならず生活の基本です。多くの職場はチームで活動していますから、心の不調、病気やけがなどにより休むと、周りがカバーすることになります。最近の傾向は、身体よりもメンタル面での不調が増えているようです。

2位の「礼儀」は、言葉遣い、あいさつ、服装等をしっかりとすることです。特に、人と接する職場では、よい印象をもたれるように、行動することが大切です。また、チームで活動する職場では、互いを認め合う「礼儀」により、円滑なコミュニケーションが図れます。

3位の「誠実」を辞書で調べると、「まじめで正直なこと」とあります。自分が社長だったら、どんな人を採用したいかと考えれば決して難しいことではありません。基本的にはきまりや約束、時間を守ることです。現代は、コンプライアンス(法令遵守)が厳格化の方向にあり、誠実な初期対応が重要になります。

25年前と比べ、IT(インターネット・テクノロジー)やAI(人工知能)などが発達しました。それでも人として求められる「健康・礼儀・誠実」は、いつの時代も大切だと思います。社会で通用する人の育成を目指して、取り組んでまいります。

<昇降口の「傘」の話>

藤中では3年前まで、「傘は教室に置く」というルールでした。いつからそうなったのかは分かりませんが、おそらく昇降口に備え付けてある傘置き場が不足していたためか、いつまでも持ち帰らないなどの問題があったからではないかと推測します。

傘を教室で保管していたときは、下足箱の前に傘からしずくが垂れて、上履きに履き替える前に、靴下が濡れてしまうことがありました。

生徒総会で、生徒から改善の要望が出たこともあり、昇降口にクラスの傘置き場を用意しました。その結果、靴下が濡れることもなくなりました。一方で、昇降口に置き忘れの傘が徐々に増え、多いときは100本もありました。置き忘れの傘の7割は、ビニル傘で無記名です。

傘を含め個人の物の管理は、生徒に身に付けて欲しい大切なことですので、ご家庭のご協力をお願いします。

<英語&海外学習の機会>

8月19日(水)～21日(金)に、鶴ヶ島市女性センターで、「鶴っ子Englishサマースクール」が行われます。主に市内のALTが講師となり、ゲームで英語に親しんだり、英検対策の学習をしたりします。また、ALTの出身地は、カナダ・イギリス・アメリカ・ケニア・ジンバブエ・南アフリカ・フィリピンなどで、その国について質問しながら英語を学ぶこともできます。

海外に興味のあるお子さんに勧めてください。

7月12日(日)17:00〆切

下のQRコードから申し込んでください。



生徒の活躍

通信陸上鶴ヶ島市大会(県大会出場)

男子 3年100m 1位 200m 2位 110mH 1位 800m 1位
1500m 1位 2位 3000m 1位 走高跳 1位
女子 2年100m 1位 3年100m 1位 800m 1位
1500m 1位 100mH 1位 4×100mR 1位
走高跳 1位 走幅跳 1位 砲丸投 1位

通信陸上競技県大会(入賞) 女子走高跳 8位 男子800m 3位(全国標準突破)

学校総合体育大会北部大会の結果(県：県大会出場)

野球(鶴ヶ島中・富士見中と合同)初戦惜敗 サッカー3位 ソフトボール(坂戸若宮中・桜中と合同)2位(地区大会)
男子ソフトテニス 団体1位(県) 個人(県) 1位 5位
女子ソフトテニス 団体3位(地区1位県) 個人(県) 3位 7位
男子バスケットボール初戦惜敗 女子バスケットボール初戦惜敗 バレーボール1位(県大会)
剣道 男子団体2位(県) 女子団体予選惜敗 個人(県) 第1位 第3位
男子卓球 団体予選リーグ惜敗 個人単・複 惜敗 女子卓球 団体3位 個人単・複惜敗
陸上競技 女子総合1位・男子総合2位(県大会出場)

男子 1年100m 2位 200m 3位 110mH 6位
400m 8位 走高跳 4位 800m 1位 3位
女子 100m 4位 800m 2位 1500m 3位 100mH 1位
4×100m 2位 走高跳 2位 3位
走幅跳 1位 砲丸投 1位

水泳競技(県) 200m背泳ぎ・100m背泳ぎ 400m個人メドレー・200m個人メドレー
800m自由形・200mバタフライ 200mバタフライ

坂戸地区硬筆展覧会

推薦 3名
特選 13名
優良 12名

お知らせ・学割の発行には申請用紙が必要で、ホームページからダウンロードまたは事務室で受領できます。夏休みの前に必要な場合、7月14日(火)までに事務室へ申請用紙を提出してください。即日発行は、対応できない場合もあります。